

自力で無事故 となり近所で助け合い

守山区上志段味学区

震災避難行動マップ

この避難行動マップは、大規模地震が発生した場合を想定して、上志段味学区のみなさんが、お住まいの地域の危険箇所や避難経路などについて話し合い、作成したものです。
この震災避難行動マップをもとに、“いざ”という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

地域防災協力事業所一覧

番号	名称
1	宗教法人天祖光教 一時避難場所、飲料用水の提供
2	株加藤組 重機、運搬車両、発電機、パール等工具の貸出
3	コメリパワー中志段味店 一時避難場所の提供
4	コストコホールセールジャパン守山倉庫店 一時避難場所の提供
5	宗教法人天理教 浪一分教会 一時避難場所の提供
6	新栄機工(株) フォークリフトの貸出、社員の派遣、救助資機材の提供
7	株名古屋化学工業所 重機、運搬車両、飲料用水の提供

指定緊急避難場所

- 洪水・内水氾濫、崖崩れ、大規模な火事などの、**目前に迫った危険から身を守るための場所**です。
- 避難勧告が発令されるなどの緊急時に、**自宅では生命の危険がある場合には、最も近い指定緊急避難場所に行くように**しましょう。

施設名	災害種別	収容人数	洪水・内水氾濫	崖崩れ・土砂災害	地震の揺れ	大規模な火事
上志段味小学校		450	○	○	○*	×
東谷山フルーツパーク		215	○	○	×	×

※学校における「地震の揺れ」についての指定緊急避難場所は、グラウンドです。

役に立つもの

1. コンビニエンスストアなど

このステッカーの貼ってある店舗は、「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関が不通となったとき、徒歩で帰宅しようとする人たちを支援する店舗です。トイレや避難スペースの提供など災害時に可能な範囲で支援協力が得られます。

2. 公衆電話

NTTが設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。

3. 災害救援自動販売機

対象となる自動販売機には、停電時でも飲料提供ができることが説明された看板がついています。

指定避難所

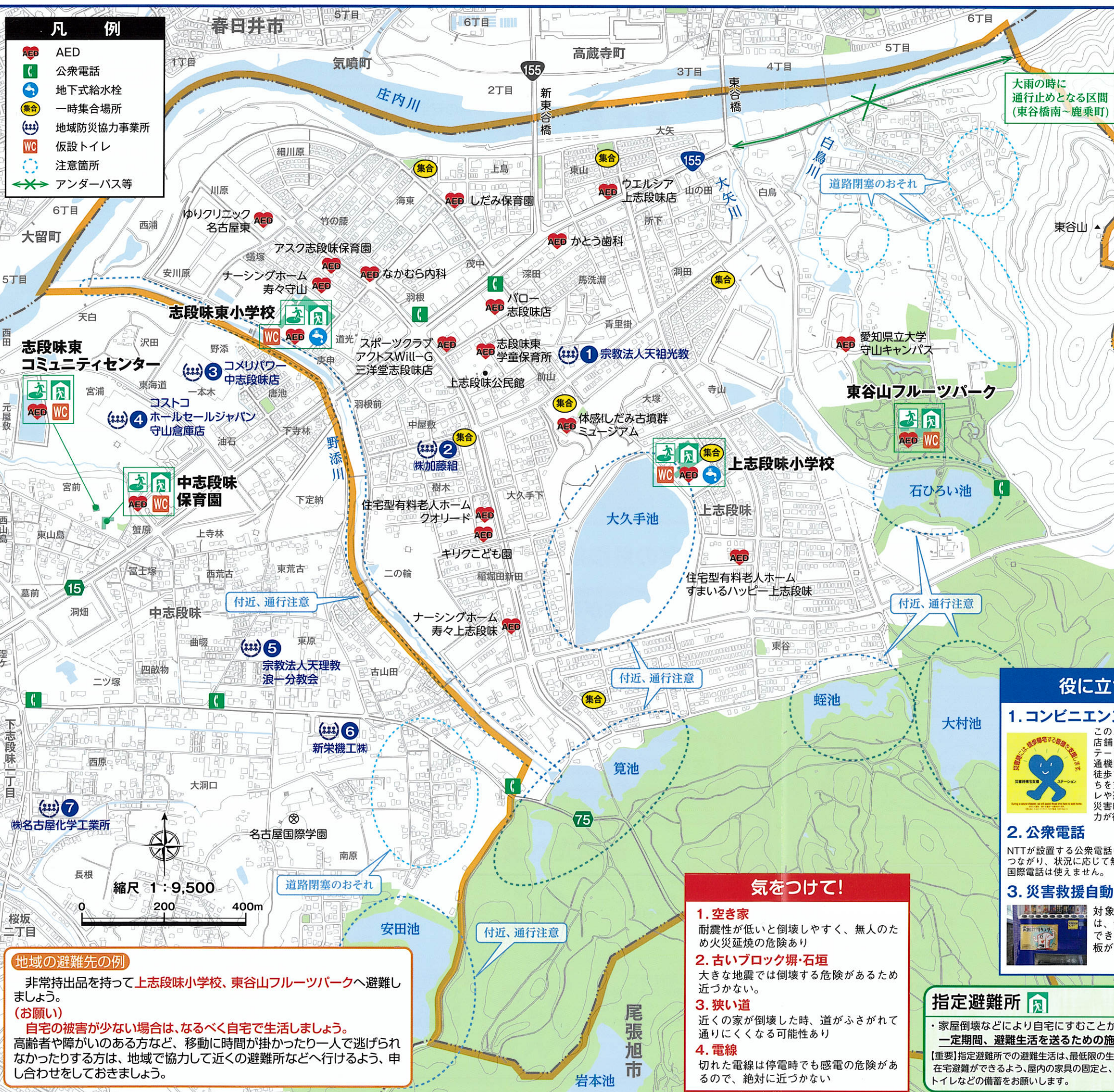
・家屋倒壊などにより自宅にすむことが出来なくなった方が、**一定期間、避難生活を送るための施設**です。

【重要】指定避難所での避難生活は、最低限の生活となります。
在宅避難ができるよう、屋内の家具の固定と、7日分の食料・水・非常用トイレなどの備蓄をお願いします。

気をつけて！

- 1. 空き家**
耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険あり
- 2. 古いブロック塀・石垣**
大きな地震では倒壊する危険があるため近づかない。
- 3. 狭い道**
近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性あり
- 4. 電線**
切れた電線は停電時でも感電の危険があるので、絶対に近づかない

- ### 凡 例
- AED
 - 公衆電話
 - 地下式給水栓
 - 一時集合場所
 - 地域防災協力事業所
 - 仮設トイレ
 - 注意箇所
 - アンダーパス等



地域の避難先の例

非常持出品を持って上志段味小学校、東谷山フルーツパークへ避難しましょう。
(お願い)
自宅の被害が少ない場合は、なるべく自宅で生活しましょう。
高齢者や障がいのある方など、移動に時間が掛かったり一人で逃げられなかったりする方は、地域で協力して近くの避難所などへ行けるよう、申し合わせをしておきましょう。

守山区上志段味学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、最初に震度5弱から6弱の揺れが想定されます。

風水害（台風や大雨）の場合、庄内川沿いの地域では河川氾濫による浸水も想定されています。日頃から自宅の浸水想定を確認しておき、災害時に自宅が危険であれば、気象情報や避難情報に注意して早めの避難を心掛けましょう。

避難する場合、野添川やため池などの危険箇所には注意するとともに、液状化現象によって建物が傾いたり、道路の一部が沈んだりする可能性もあるので、安全な経路を確認し避難しましょう。

風水害時における避難情報

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
< 警戒レベル4までに必ず避難！ >			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示(注)
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
1	今後の気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)

※1 市が災害の状況を確実に把握できるものでない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングでもある

(注) 避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する

避難の時の豆知識

非常持ち出し袋と避難する際に持ち出す食料も準備しましょう！

日頃から水や食料を準備しておきましょう。めがね・入れ歯・持病の薬も忘れずに！



避難する時に持っていくもの

防災用品

- 携帯ラジオ
- ヘルメット・防災ずきん
- 軍手

貴重品

- 現金(小銭も必要)
- 預(貯)金通帳の写し
- 健康保険証・免許証の写し
- カード類
- 認印・印鑑など

照明等

- 懐中電灯(電池含む)
- マッチ・ライター

食器類

- はし・スプーン
- 紙皿・紙コップ
- 水筒

医療用品

- 三角きん
- 包帯・ガーゼ
- ばんそうこう
- 消毒薬
- ウェットティッシュ(ティッシュ)
- お薬手帳

衣料品

- 衣料(着替え)
- タオル(大小2種類)

便利用品

- 筆記用具
- 新聞紙
- 携帯用トイレ
- キッチン用ラップ
- 使い捨てカイロ
- 雨具
- 手動携帯電話充電器
- トイレ用ペーパー

感染対策用品

- アルコール消毒液
- スリッパ
- 体温計
- マスク
- ゴミ袋

その他

(個人的に必要なもの)

- ミルク(粉・液体)
- 紙おむつ
- 生理用品
- 予備のメガネ
- 補聴器など
- ベット用品(エサ・水など)

地震発生！震災時の対応

揺れた

●身の安全の確保

- ・頭を守り揺れがおさまるまで待つ
- ・安全に消せる場合は火を消す
- ・家具や家電の転倒や落下、ガラスの破片などに注意



安全にすばやい避難行動をとるためにも、**自宅の耐震化や家具の転倒防止対策**は日頃からしっかり進めておきましょう



丈夫な机がない時は、クッション、かばん、ナベなど身近にあるもので頭を守りましょう

提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

大津波警報発表

揺れがおさまった

- 怪我をしないように靴やスリッパをはく
- 家族の安否・家屋の被害状況の確認
- 出入口の確保
- テレビ・ラジオやスマートフォンなどからの正しい情報の入手
- 非常持ち出し品の準備

◆地域には、町内会・自治会単位に結成された自主防災組織があり、災害時に初期消火・救出救護等の活動を行います。地域の被害を小さくするため、自主防災組織の活動にご協力をお願いします。

災害の危険解消

自宅での滞在が可能か



在宅避難



避難先へ

自宅に住めるなら、なるべく自宅で避難生活を！

避難所は、不特定多数の方が避難生活を送るため、環境の変化とともに大きな負担がかかることが想定されます。火災や家屋倒壊などの危険がない場合は自宅で避難生活を続ける「在宅避難」を考えましょう。その際は、下記のことを心がけましょう。



高齢者や障がいのある方などが取り残されていないか確認しよう！



周囲に在宅避難を知らせよう！



周囲で声かけし、食料や物資を分け合おう！

避難先へ安全に避難するための6つのポイント

①ガス・水道の元栓を閉め、ブレーカーを切る！



②近所への声かけ！



③高齢者や障がいのある方などの避難誘導を！



④原則徒歩で！(渋滞抑止・高齢者や障がいのある方などの避難を妨げない)



⑤木造住宅密集地やがけ地は避け、川の近くへ行く時は注意を！



⑥二次災害に気をつけながら消火・人命救助の手伝いを！

